

原発ゼロしかない

全国各地で行動

みんな原発止めましょう

「原発事故から5年、フクシマを忘れなさい」

「原発事故から5年、フクシマを忘れなさい」

「原発事故から5年、フクシマを忘れなさい」



集会後のパレードで「原発をやめよ」とアピールする人たち

授け、原子力規制委員会の問題点を指摘。西尾正道国立北海道がんセンター名誉院長は、福島事故による放射能健康被害の現状と課題について報告しました。

参加者は集会後、「原発はやめよ」「再稼働反対」などと市民にアピールしながら市

福島県伊達市から札幌市に自主避難している

福井県で13日、「さよなら原発福井県集会2016」

「原発のない福井へ」(実行委員会主催)が開かれました。

福島の原発事故発生から毎年開催し、今年も小浜市文化会館に約600人が結集。

「フクシマを忘れるな」と訴えてパレードしました。

関西電力高浜原発3、4号機(同県高浜町)には、9日に大津地裁が運転差し止めを命

じる仮処分決定を出しました。今回の仮処分申し立ては、原告団の代表者として人権擁護の登原一浩弁護士は、日本史上初めて司法判断により運転中の原発が停止したと強調。実行委員の中尾正道共同代表は「動乱期に入っている地盤列島で老朽原発の再稼働、延命を図り、新たな核のごみを増やし子孫に深刻なつけを残すことは許されないと訴えました。

「放射能からびわ湖を守ろう」

内中心部をパレードしました。日本共産党の山田和也衆院議員も参加しました。

全廃炉にする時代に入った

原発が集中立地する福井県で13日、「さよなら原発福井県集会2016」

「原発のない福井へ」(実行委員会主催)が開かれました。

福島の原発事故発生から毎年開催し、今年も小浜市文化会館に約600人が結集。

「フクシマを忘れるな」と訴えてパレードしました。

関西電力高浜原発3、4号機(同県高浜町)には、9日に大津地裁が運転差し止めを命

じる仮処分決定を出しました。今回の仮処分申し立ては、原告団の代表者として人権擁護の登原一浩弁護士は、日本史上初めて司法判断により運転中の原発が停止したと強調。実行委員の中尾正道共同代表は「動乱期に入っている地盤列島で老朽原発の再稼働、延命を図り、新たな核のごみを増やし子孫に深刻なつけを残すことは許されないと訴えました。

「放射能からびわ湖を守ろう」

「行動によって道切りひらく」

た金原徹雄弁護士は「5年前、反原発の集会であいさつするなど夢にも思わなかった。自分たちのことだと胸に思いをせよ」と訴えました。講演した希望の牧場・ふくしまの吉澤正巳氏は、被ばくした牛330頭を生きた証だと育て続けていることを報告。

「戦争の時代も、原発の時代も乗り越えて生きていく。行動によって道を切り開こう」と呼びかけました。

参加者は集会後、再稼働反対などを訴え市内を行進。関西電力和歌山支店前で金曜行動を続ける西郷章さん(69)は「大津地裁の勝利に勢いをつけ、希望を持って関電前に立ち続ける」と決意を表明しました。田辺市で

の「原発ゼロ！田辺・西牟婁(むろ)アクション」には1500人が参加しました。

九州連絡会」の柳次重介代表世話人(北九州市立大学名誉教授)は主催者あいさつで、「一致団結して原発をなくす行動を、さらに強めていこう」と力を込めた。

七つの団体の各代表が舞台上に登場。その中で、市内の青年でつくる「FYMKita 9」の大学生、崔(さい)春海さん(21)は「昨年夏以降、原発の恐ろしさ、理不尽さを知った。自分なりに声を上げ、できることが行動していききたい」

と決意を語りました。「平和をあらめな北九州ネット」代表の服部弘昭弁護士は「安心して生活できる、原発のない国づくりに向けて、ともに力を合わせていこう」とよびかけ、有志をつくる「原発さよなら四国ネットワーク」の井出久司氏(45)が出席し、伊方原発をめぐる現状を説明しました。

日本共産党の、しばた雅子参院福岡選挙区候補と田村貴昭衆院議員も参加しました。

「行動によって道切りひらく」

「行動によって道切りひらく」

「原発ゼロ！田辺・西牟婁(むろ)アクション」には1500人が参加しました。

九州連絡会」の柳次重介代表世話人(北九州市立大学名誉教授)は主催者あいさつで、「一致団結して原発をなくす行動を、さらに強めていこう」と力を込めた。

七つの団体の各代表が舞台上に登場。その中で、市内の青年でつくる「FYMKita 9」の大学生、崔(さい)春海さん(21)は「昨年夏以降、原発の恐ろしさ、理不尽さを知った。自分なりに声を上げ、できることが行動していききたい」

と決意を語りました。「平和をあらめな北九州ネット」代表の服部弘昭弁護士は「安心して生活できる、原発のない国づくりに向けて、ともに力を合わせていこう」とよびかけ、有志をつくる「原発さよなら四国ネットワーク」の井出久司氏(45)が出席し、伊方原発をめぐる現状を説明しました。

日本共産党の、しばた雅子参院福岡選挙区候補と田村貴昭衆院議員も参加しました。

「行動によって道切りひらく」

「行動によって道切りひらく」

「行動によって道切りひらく」

「行動によって道切りひらく」

「行動によって道切りひらく」